

◆ 排水機場の役割

大雨により大河川の水位が高くなると、支川の水が外川に自然に流れ出すことができなくなって、宅地等に浸水することがあります。排水機場はこのような浸水がおきないようにポンプで水をくみ出し大河川へ流す役割を担っており、洪水被害を最小限に抑えるものです。

◆ 犀川第一排水機場 犀川第二排水機場について

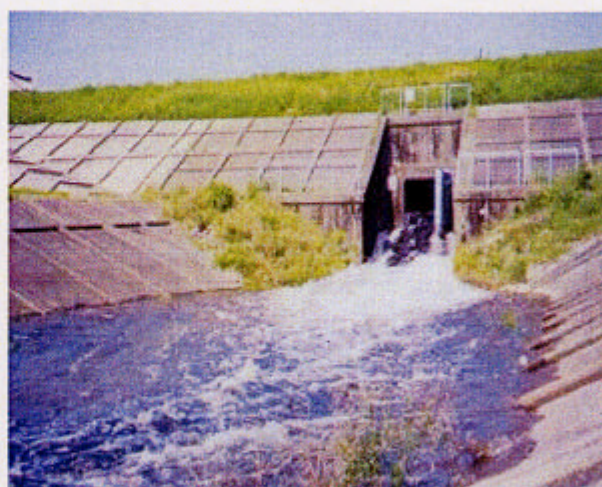
犀川第一排水機場は長良川の支川である犀川および新堀川の水を、犀川第二排水機場は犀川および天王川の水をそれぞれポンプにより長良川に排水する施設であり、その概要は下記のとおりです。なお、昨年度から国土交通省により、統合排水機場を建設する事業が実施されています。

	犀川第一排水機場	犀川第二排水機場
河 川 名	新堀川、犀川	天王川、犀川
流 域 面 積	42.2 km ²	42.2 km ²
総 排 水 量	8.4 m ³ /s	20.0 m ³ /s
設 置 年 度	昭和26年	昭和40年
管 理 者	国土交通省	国土交通省

◆ 昨年実施した水ための状況



たん水状況



排水（試運転）状況

位置図

